



令和6年9月17日
八王子市立上柚木中学校だより
第5号（通算346号）
校長 三田村 裕

保護者や地域の皆様の声

自分の命を自分で守れる（自助できる）生徒を育む。本校の「台風接近時の対応」はこうした意図で設定しましたが、台風10号が九州に上陸した8月30日の朝、それが万全なものではないことが分かりました。混乱を来したことを改めてお詫びいたします。

その後開催されたPTA運営委員会や学校運営協議会では、あの朝の家庭の状況や家庭・地域の思い、今後に向けてのご意見を多数いただきました。どなたのお話もよりよくしようとの思いの伝

わる建設的なもので、とてもありがたく感じました。と同時に、よりよい学校づくりに向け家庭や地域の声にこれまで以上に耳を傾けていこうと決意しました。

さて、この夏にご協力いただいた学校評価アンケートがまとまりました。

回を重ねるにつれプラス評価が徐々に増えていることに安堵していますが、まだまだ課題はあります。その解決に向け、いただいた貴重な「お声」を生かしながら全力を尽くす所存です。

なお、今後台風接近時等の対応について検討しますが、その際には保護者と学校運営協議会の方にも加わっていただき様々ご意見を頂戴したいと考えています。会議のために1～2回、各2時間程度お時間を頂戴することになりますが、ご協力くださるようお願いいたします。お引き受けくださる方は、副校長又は担任に電話又は Home&School でお知らせください。よろしく願いいたします。

令和6年度 7月 学校評価アンケート									
(回答率：生徒88.7% 保護者56.9%)									
1-あてはまる 2-ややあてはまる 3-ややあてはまらない 4-あてはまらない 5-わからない(判断できない)									
		1	2	3	4	5	1+2	前回との比較	前々回との比較
学校目標（自律・共生・創造）を伝えている。	生徒	90.1%			9.9%		90.1%	9.1%	15.1%
	保護者								
学校の経営方針（個別支援の充実）を知っている。	生徒								
	保護者	81.9%			18.1%		81.9%	7.9%	-2.1%
特色ある取組（学力向上の取組み）を行っている。	生徒	96.1%			3.9%		96.1%	6.1%	8.1%
	保護者	84.5%			15.5%		84.5%	2.5%	-2.5%
愛宕小学校、上柚木小学校と合同で行う取組（学力保障、生活指導及びICT活用技術）を知っている。	生徒	90.1%			9.9%		90.1%	8.1%	12.1%
	保護者	81.9%			18.1%		81.9%	0.9%	2.9%
生徒が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	生徒	79.0%	16.6%	1.1%	0.0%	3.3%	95.6%	3.6%	7.6%
	保護者	67.2%	28.4%	3.4%	0.0%	0.9%	95.7%	0.7%	-0.3%
「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、生徒が自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育を進めている。	生徒	63.5%	27.1%	3.3%	0.6%	5.5%	90.6%	1.6%	9.6%
	保護者	53.4%	33.6%	4.3%	0.0%	8.6%	87.1%	1.1%	3.1%
いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	生徒	63.5%	21.5%	4.4%	1.1%	9.4%	85.1%	4.1%	13.1%
	保護者	39.7%	36.2%	5.2%	0.0%	19.0%	75.9%	1.9%	4.9%
落ち着いて学習できる学習づくりに取り組んでいますか。	生徒	57.5%	31.5%	3.9%	2.8%	4.4%	89.0%	3.0%	7.0%
	保護者								
学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	生徒								
	保護者	56.9%	31.9%	2.6%	0.0%	8.6%	88.8%	-2.2%	5.8%
授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器（1人1台の学習用端末等を含む）の活用などの工夫に取り組んでいる。	生徒	76.8%	17.7%	2.2%	0.0%	3.3%	94.5%	1.5%	5.5%
	保護者	58.6%	31.9%	3.4%	1.7%	4.3%	90.5%	1.5%	4.5%
学習活動に対する評価は適切・公平である。	生徒								
	保護者	43.1%	32.8%	6.9%	1.7%	15.5%	75.9%	-0.1%	5.9%
生徒がよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	生徒	66.9%	20.4%	4.4%	1.1%	7.2%	87.3%	-0.7%	-0.7%
	保護者	56.0%	35.3%	3.4%	0.0%	5.2%	91.4%	4.4%	10.4%
「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、生徒の生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	生徒	61.3%	22.7%	3.3%	2.8%	9.9%	84.0%	-1.0%	7.0%
	保護者	67.2%	25.9%	4.3%	0.0%	2.6%	93.1%	4.1%	3.1%
学習環境の整備に取り組んでいる。	生徒	62.4%	27.6%	0.6%	1.7%	7.7%	90.1%	4.1%	10.1%
	保護者	55.2%	28.4%	5.2%	1.7%	9.5%	83.6%	-0.4%	-3.4%
保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	生徒								
	保護者	62.9%	31.9%	2.6%	1.7%	0.9%	94.8%	2.8%	3.8%
特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対する教育）に取り組んでいる。	生徒								
	保護者	58.6%	24.1%	4.3%	0.0%	12.9%	82.8%	3.8%	13.8%
地域やPTA活動に参加し、地域とともにある学校づくりを推進している。	生徒	47.5%	19.9%	1.7%	0.6%	30.4%	67.4%	-1.6%	5.4%
	保護者	63.8%	31.0%	0.9%	0.0%	4.3%	94.8%	3.8%	3.8%
数学の習熟度別授業は、生徒の役に立っていますか。	生徒	72.9%	16.6%	3.9%	1.1%	5.5%	89.5%	4.5%	4.5%
	保護者								
英語の少人数授業は、生徒の役に立っていますか。	生徒	53.6%	17.1%	9.9%	7.2%	12.2%	70.7%	-7.3%	-0.3%
	保護者								

自由意見（一部要約したり文を整えさせていただいたりしています。ゴシック体の部分はいただいたご意見へのコメントです。）

学級減と学校の情報発信

- いつも子供たちを温かく見守ってくださり、ありがとうございます。年初、初めて1クラスになったことからどんなものだろう……と不安に感じていましたが、子供の話や、公開日の様子で、とても雰囲気の良い穏やかなクラスという印象を受けてほっとしています。あと数人で2クラスになるという話をしている、うちの娘はこのままでいいかなと言っており、居心地がよいようです。クラスのみならず、先生方が手厚くサポートしてくださっているおかげだと思います。
- 少人数が上柚木中の強みになりつつあると感じています。入学予定者の保護者には上柚木の良さが伝わりつつあります。生徒会などの生徒が主体となった小学生向けのPRが有効ではないかと思えます。

人数の少ないことをポジティブに捉えてくださっていることをとてもありがたく思っています。私たちも同じように捉えています。小規模校の強みを生かして教育を進めてまいります。生徒数の多いことのよさはもちろんありますが、いただいたご意見のとおり生徒主体のPRにも努めます。

学習指導

- いつもお世話になりありがとうございます。今回1年生の夏休みの課題が上の子ときよりも増えているように感じ少し困惑しております。中学に上がって初めての夏休みになるので、考慮した上で課題の出し方を検討していただけるとありがたいなと思いました。よろしく願いいたします。

夏休みや日頃の宿題の量については、少ないとのことご意見もあり様々です。学校経営計画のとおり「宿題についても、画一的に課するのではなく、可能な限り同様の配慮（注：個の学力に応じる）の下行う」よう努めます。

- いつも大変お世話になっております。確かな話ではなく恐縮ですが、学年が変わったタイミングで理科の授業内容が大幅に変わったと耳にしました。これまでの講義形式ではなく、生徒に任せた進捗にされているとのことですが、状況の詳細が分からず困惑しております。
- また、子供の様子を見てみますと、この教科の理解度が下がったようにも感じられ不安を覚えました。
- 特定の授業で、先生が生徒に対して教える授業ではなく、生徒自身がタブレットを用いて個々に学ぶのみの授業があると聞いており、その科目の理解が難しいようなので、何かしらの改善をしてほしいと思う。

理科の授業は学校経営計画の「生徒一人一人の学力に応じた指導を充実させるため、（中略）単元内又は授業内における自由進度学習を展開する」方針に基づいて行っています。ただ、ご指摘のように生徒が理解できないのであれば要改善です。折しも東京都教育委員会令和6・7年度の「※授業改善推進拠点校」の取組をスタートさせたので、生徒が理解できることを第一に、新たな授業スタイルの研究と授業改善に努めます。

※児童・生徒の学力向上を図るため、学びに向かう力・意欲の育成、指導と評価の一体化による授業改善を組織的に推進する取組を実施。研究・開発し、その成果を全校に普及するための取組を行うために東京都教育委員会が指定した学校。期間は2年間。小学校と中学校を5校ずつ、計10校を指定。

- 先日夏休みの福祉の作文をとりにくんでいる際に、国語のワークシートを見ましたが、作文がうまく組み立てられるよう分かりやすく教えていただいていることが分かりありがたかったです。学運協やボランティアの方、先生方で協力して学習教室を数多く開催していただけているのもとてもありがたいです。（昨年度の話になってしまいますが）今高校1年生の姉が、高校で英語のプレゼンテーションがありクラスで一番よかった人に選ばれたそうです。上中で先生にやり方を教わったことを意識してやったらうまくいったと言っていました。上中は英語だけでなくプレゼンが多かったとも言っていて、中3のときは大変だと思ったけれど、高校に入って役に立っていると感謝しています。
- 分かりやすい授業で子供たちの学びの意欲をサポートしていただき感謝しています。2学期も引き続きよろしくお願い致します。

評価いただいたことを嬉しく思います。これを励みに、引き続き生徒の学びを支援してまいります。また、私たちも、学校運営協議会委員や学校サポーター、学習支援員の皆様の強いお力添えに深く感謝しております。

生徒指導

- 先日、はじめてのユニバタイムで指名した先生と面談しました。子供は、友達が面談していくのを見て、私はいつかな？ どの先生になるかな？ と入学当初から心待ちにしていたのです。長女のときにはなかった取組なので、私も、どんな感じなのか楽しみにしておりました。
- しかし、面談前日、小学校から仲良くしている友達から、先生が忙しいから一緒に面談してもいいかと聞かれたそう、断る理由もなく、友達と先生の3人の面談になりました。本人は、3人の面談でも楽しかったと言っていますが、もしも、個人的に話したい悩みがあったり、友達の前では言い出せないことがあったりしたら、話す機会を失ってしまったのではないかと感じました。中学校初めてのユニバタイムで、先生が忙しいからとの理由で一方向的に3人面談に切り替えてしまうのは、本来の主旨とずれているのではないかと感じ、先生の対応に失望しました。多感な時期ですし、友達の前、親の前では言えないようなことでも気軽に話せるような、そんな配慮があればありがたいです。

「友達の前、親の前では言えないようなことでも気軽に話せる」ことがユニバタイム(UT)の目的であるにも関わらず、このようなことがあったことをお詫び申し上げます。改めて全教員でUTの意義や目的を再確認します。

行事予定

- 学校公開が土曜日にあるとき、翌月曜日が代休にならないのは何か理由があるのでしょうか？ 授業日数の問題なら、土曜日6限まで授業してでも月曜日が代休の方が、生徒も先生も休めるのではと思います。

体育祭、そして宿泊を伴う行事が土日・祝日にかかった場合は生徒の疲労度を考え振替休業日を設けています。しかし通常の授業では行事ほどの疲労はないと考え、授業時数確保のために振替休業日を設けていません。土曜授業の際は、家庭にお弁当の負担を掛けぬよう4校時までとしています。

- もし、可能であれば、2学期中間考査を1週間後ろにしてほしい（修学旅行などギリギリのスケジュールなのかなとは思いますが……）。都立高校の文化祭が、9月頭に多くあり、学校の雰囲気が一番よく分かるのでいくつかの文化祭に行きたいのですが、テスト1週間前を切っていると行きづらいので。

いただいたご意見を踏まえ、次年度に向け検討いたします。

- 月間予定や部活予定表は、当月になる前までに配布（配信）いただけるととても助かります。

前月中に配布（配信）するようにします。変更が生じた場合、学級担任や部活動顧問など状況に応じてその都度お知らせいたします。

学習環境・学校生活

- 冷房設備のない教室での授業もあると聞いたんですが、設置予定はあるのでしょうか？

残念ながら当面具体的な設置予定はありません。冷房未設置の特別教室においても暑さの状況により送風の工夫をしたり授業場所を変えたりして授業を行っています。

- 校舎内の破損や汚れが目立つようになったなと思います。トイレ工事などと合わせて、壁やドアの修理、ふだんから使用している清掃用具（モップ類）の洗浄などにも目を向けていただければ、学校内の雰囲気も明るくなるのかなと思います。

大規模な修繕は市の計画によるところですが、校内でできる点については努力していきます。

学校体制・教職員・その他

- 今回の台風の件で自分たちで判断するようにってご指導があったみたいですが、子供が自分で判断できないと思います。先生達は家が遠いから来るのが大変とか校長先生が話されたようですが、そんなことは子供には全く関係ないし、台風でも仕事行く人は世の中にたくさんいます。子供の命、教育をどう思ってるのかとても不信感を抱きました。

『よくわかる上柚木中』に示した対応方針に課題のあることが今回分かりました。改善します。混乱を招いたことをお詫び申し上げます。なお、自分で判断できるようにすることは、自助の力を付けるために重要です。方法を改めながら引き続き育てまいります。なお、教員は生徒より遠くに住んでいるので学校にたどり着けない可能性があること、実際京王相模原線の運転見合わせで登校できていない教員がいるとの現状を話しました。私の伝え方が悪く、誤解を招いたようです。

- いつもお世話になっております。上柚木中学校の先生方はとても子供のことをよく見てくださっていてありがたいです。子供からよく先生方や校長先生とのやり取りやエピソードを聞きますが、いつもほっこりするような話ばかりです。子供の大切な中学校生活を上柚木中学校で過ごせて良かったです。進路説明会では子供への声掛けの仕方を「こういう言葉は使わずにまずはこんなふうに声を掛けてあげてください。」等、とても勉強になりました。すぐ夫にもシェアしました。これからよろしく願いいたします。
- 丁寧に一人一人を見ていただいている、ありがたいなあと感謝しています。これだけ労力をいとわず動いてくださる学校はなかなかないのではないのでしょうか。保護者として協力できることがあれば、(たいしたことはできないかもしれませんが)声を掛けていただきたいと思います。
- 様々な場面で子供たちのことを支えてくださる先生方が多く、感謝しております。

- こんにちは。お世話になっております。いつも丁寧にご指導いただきありがとうございます。おかげ様で毎日楽しそうに登校しております。今後ともよろしくお願いいたします。
- 暑い夏の対策を運営委員会で話が出た後、すぐに決まりを作って学校だよりで決まった事項をあげてくれた。対応の早さに脱帽です。あと、生徒の人数は少ないが逆に一人一人に目が行き届いていいと思います。
- 毎日通学できる環境に感謝しています。
- 子供が中学生になってまだ数か月ですが、その中でも必要だと思えば学校が臨機応変に対応していってらっしゃるのが素晴らしいと感じております。最近では、暑さ対策で登下校のハンディファンや日傘の使用推奨など。子供も楽しく通わせていただいております。
- 先生方や地域の方々をはじめとする皆様のおかげで、安心して学校生活を送ることができております。心より感謝致します。春の保護者会で、担任の田代先生が進路へ向けてのお話をスライドを使って簡潔に分かりやすくご説明くださったので、保護者として大切な心構えを知ることができ、進路へ向けての漠然とした不安が解消されました。知らない、分からないということが不安を生むのだと分かりました。今後ともよろしくお願いいたします。
- ホーム&スクールでの情報配信いつもありがとうございます。子供との会話の種になっています。また漢検、英検を学校で受験できるのはとてもありがたいです。今後も続けていただきたいです。

取組を評価するご意見をたくさんいただき、とても励みになりました。ありがとうございました。全教職員で一丸となって、引き続き学校経営計画にうたった「生徒一人一人に寄り添いそれぞれの課題に対応する」ことに努めてまいります。また、本校を全面的に応援して下さっている学校運営協議会をはじめとする地域の皆様や本校PTAの皆様との協働を深め、さらなる教育の充実に努めてまいります。

第2回進路説明会

進路学習主幹 五十嵐 育子

10月11日(金)、本校で第2回進路説明会を行います。1回目は前年度入試の様子や進路選択に向けての心構え、入試の概要をお知らせいたしました。今回は次年度の受験制度、入試のための具体的な手順、提出書類等のご説明をいたします。

さて、夏休みを終え、3年生にとっては勝負の2学期が始まりました。とはいっても、9月は修学旅行、10月は合唱祭と生徒たちにとって楽しい行事が続く学期でもあります。学習とのバランスを考え、自分の目標を見失わず、計画的に過ごすことが大切になります。中間考査や期末考査への準備、進学に向けての提出書類の整理、そして休日は上級学校見学や模擬試験など、これまで経験してきた2学期とは違う日々が続きます。その中で、自分をコントロールし、自己実現に向けて一つ一つのことに真剣に取り組めるかが大きな課題になります。

2年生も、夏休みの課題の「上級学校訪問」をきっかけに、進路への興味関心が出てきたようです。実際に行ってみて、思っていた印象と違ったとの声も耳にしました。準備は早いに越したことはありません。いつまでに、何を、どうするかをしっかりと家庭で共有し、同じ目標をもって進路選択に備えてください。そのための手段として、進路説明会を活用していただきたいと思います。なお、今回の出欠も前回同様、Google フォームでの提出といたします。よろしくお願いいたします。

生徒会役員選挙

生徒会担当 村田 允

先日東京都知事選挙がありました。その投票率は60.62%と高い数字ではありません。背景には政治への関心の低さや投票しても意味がないとの考えがあると言われています。しかし早い人は3年後に投票できます。今から政治や選挙について理解を深めてほしいと願っています。

本校では9月27日に生徒会役員選挙を行います。選挙とは自分の意見を体現してくれる候補者を投票によって選ぶ大切なものです。それぞれ社会や学校に対して「こうあってほしい」や「こうだったらもっと良くなるのに」という考えをもっているでしょう。そういった自分の意見に近い考えをもち、体現してくれる立候補者に投票することが大事です。ただ候補者を選ぶのではなく、全校生徒で学校を良くするために責任をもって投票してほしいと考えています。

また選挙に立候補する人にも、どのようにすれば学校が良くなるのか、立候補の目標を明確にすることを願っています。立候補者全員がそれぞれ考えをもち、選挙活動を行うことでより良い選挙を行うことができます。

今年の生徒会役員選挙では生徒会役員6名の定員に対し10名の生徒が立候補しました。10名の生徒が生徒会活動を担おうと挑戦することはとても良いことです。当選したとしても落選したとしてもこの選挙が自分のためになったと思えるよう全力で取り組むことを期待しています。

修学旅行で大成功を収めるために

修学旅行担当 田村 健

3年生には、一つ一つの出来事を大切にしようとする気持ちが芽生えています。

1学期は「最後の体育祭」が終了し、今まで以上に生き生きとした表情で最高学年らしい立派な姿を見せてくれました。また、受験生としての自覚が強くなり、学習に向かう姿勢や表情が変わり行動に表れる人が増えています。貴重な夏休みを経て、2学期以降どのように成長していくのか楽しみです。希望する進路実現に向け私たち第3学年の教員一同全力で応援していきます。

さて、9月19日（木）から21日（土）まで、京都・奈良方面への修学旅行を行います。1学期から、修学旅行に向けた準備・活動を行ってきました。班ごとに自分の役割を考え、班行動をどうすべきか考えていました。その中で、多くの生徒から「楽しみ!」という声が聞こえます。最後の学年行事が大成功で終わるようにしたいです。そこで、保護者の方々へ2点お願いがございします。

1点目は、持ち物の準備及び確認です。必要な物、持っていった良い物、不要な物等修学旅行実行委員会の生徒を中心に検討しました。学校で一度確認しておりますが、ご家庭でも再度確認していただきたいです。中でも注意していただきたいことが「不要物の持ち込み」です。特に、スマートフォンの管理について、この3日間家のどこに保管しておくか、出発前に必ずご家庭で確認をよろしくお願いいたします。

2点目は、生徒と話をする機会にしたいです。修学旅行前に、どんなことを学ぼうとしているのか、どのようなことを楽しみにしているのか。また、修学旅行後にどのような3日間になったのか。受験に向け学習に対して敏感になっている第3学年の時期だからこそ、ご家庭で子供たち生徒の思いを聞いていただきたいです。

出発前日の朝に、大きな荷物を宿舎に送りますので、持ち物等お間違いないようご注意ください。また、出発の当日に欠席や遅刻等ございましたら、朝7時までに Home&School にてご連絡ください。今年度の修学旅行が大成功で終わるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

職場体験

職場体験担当 堀越 信

第2学年の生徒は、10月1日から3日までの3日間で、職場体験として本校の近隣の事業所にお世話になります。先日、総合的な学習の時間の授業で生徒に3点質問をしました。

1点目は「現在、日本にはどれ位の職種の数があるのでしょうか」という問いです。それに対して、生徒は、「分からない……。500位かなあ……」といった様子でした。「実は、1万8千を超えるのだそうです」と伝えると、「え!? そんなにあるの?!」と驚いていました。2点目に、「生成

AI の発展等により、君たちが大きくなったときには職種の数が増えているかもしれない。どうする」と問いました。すると、「なくなる職種を選びたい」、「AI に使われるような人にはなりたくない」、「AI を駆使した仕事に就きたい」などと考える生徒がいました。「反対に、今はないけれど新しい職種も生み出されるかもしれない」と伝えると面白そうだと捉えた生徒もいました。3 点目に「なぜ人々は働くのでしょうか」と問いました。生徒は、「お金を稼いで経済的に自立するため」や「人のため」、「大切な人を支えるため」、「よく分からない」などの返答がありました。

先日、生徒は体験先の事業所に挨拶をしに行きました。担当の方から当日に向けての心構えや準備するものなどを伺いました。現在、職場体験直前となり、生徒は期待と不安が入り混じっているようです。本当に愛くるしい2 学年生徒です。職業レディネステストの結果、職場体験を経験して、働くとは何か、今後の社会で自立して生活するために何をしたいか、そのために、今から何をするかを見つめるきっかけとしてほしいです。

ご存じのとおり、社会情勢や ICT の発展、それらに伴う人々の職業観や勤労観も変化して続いています。最近では、タイムパフォーマンスを重視しながら、好きな場所で、興味関心の高いことや得意なことなどを仕事とする人もいます。また、転職サイトを活用して、キャリアアップを図ったり、自分の理想の働き方を求めたりして転職活動をする人も以前よりも多く見受けられるようになりました。これからの「働く」ということがどのように変化し、そして、生徒は、3 年後、5 年後、10 年後、その時々何を考えながら職業的、社会的自立を図っていくのでしょうか。

この職場体験を通して様々な人、物、事に触れて、また一歩成長した生徒の姿を楽しみにしております。ご家庭でも、働くことの意義や意味をお話してください。

上柚木中生の活躍

〇〇 〇〇 君

陸上競技 令和6 年度「東京ゆかりジュニアパラアスリート」に認定

10 月末までの主な行事

- 9 月 17 日（月）修学旅行前日指導（3 年）、修学旅行前健診（3 年希望者）
- 18 日（火）安全指導
- 19 日（水）修学旅行（3 年 21 日まで）
- 24 日（火）3 年振替休業日
- 25 日（水）第2 回小・中一貫教育の日
- 26 日（木）校内研修会
- 27 日（金）生徒会役員選挙、復習確認テスト（3 年）、英語検定
- 10 月 1 日（火）職場体験（2 年、3 日まで）
- 7 日（月）学校朝礼、安全指導
- 8 日（火）専門委員会
- 10 日（木）中央委員会、避難訓練
- 11 日（金）進路説明会
- 18 日（金）合唱祭予行、アンガーマネジメント（1 年）
- 21 日（月）生徒会朝礼
- 23 日（水）合唱祭前日指導
- 24 日（木）開校30 周年記念式典、合唱祭
- 30 日（水）復習確認テスト（3 年）
- 31 日（木）進路面談（3 年 11 月8 日まで）

学習教室実施日：9 月30 日（月）、10 月2 日（水）、7 日（月）、9 日（水）、16 日（水）

不登校の子どもたちを支援する学校等の説明会

八王子市には、「高尾山学園」をはじめ、不登校の子どもたちを支援する学校等がいくつかあります。指導内容やスタッフ、申込みのシステム等にそれぞれ特色があります。そこで、お子さんの状態や必要性に応じてご利用いただくために説明会を開催致します。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対 象 市内在住で小・中学生の保護者
2. 日 時 10 月19 日（土）午前10 時から正午まで
3. 会 場 教育センター
4. 内 容 ・高尾山学園、高尾山学園適応指導教室やまゆり、適応指導教室ぎんなん・まつのみ等の概要説明
・教育センター内見学
・各施設の利用に関する相談
5. 申込み 高尾山学園内

問合せ 教育指導課支援相談担当（登校支援）

TEL663-3216